

オリーブ通信

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

2017年
6月号
2017.6.24発行
第188号

あたらしくなれます
どうぞよろしく!



ヴェン・ヴァン・ホア(ベトナム)



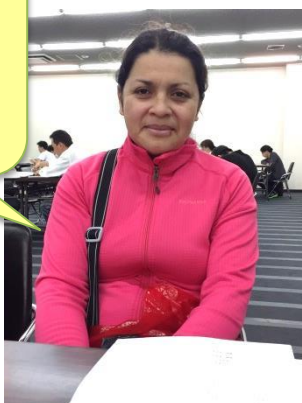
ヴェン・ティ・フォン(ベトナム)



チャン・ティ・ハウ(ベトナム)

IRO IRO HANASHITAI.

KAIWA MADA
DEKIMASEN.



塚本マリア(ベルー)



塚本あけみ(ベルー)

がんばりたいことは、うしろ二重とびと、二重とび一分間に200回とびたいです。しょうらいのゆめは医者です。りゆうは、ほかの人をたすけたいからです。

※敬称略

中川先生のへんてこ日本語

知らぬが仏

83



4月の3日だったか、4日だったか、スーパーのお茶屋さんで、「あまちゃありますか」と尋ねたら、若い店員さん(アルバイト?)が、「はい」といって案内してくれた。えっ、でもこれは「おまっちゃ」ではないかと思いついて、あまちゃ(甘茶)について説明していると、奥から少し年配の店員さんが出てきて、「はい、ございます」。今度は私の求める「あまちゃ(甘茶)」だった。私の発音が悪かったのかも知れないが、お茶屋さんで「甘茶」を知らぬとは・・・と思いつながら、甘茶の需要がなくなったのかと、寂しくなった。

数年前の忘れもしない4月7日に、大学の学外オリエンテーションで観光バスに乗ったら、ガイドのお嬢さんが、「明日は花祭りですね」という。「はい、そうですね、よくご存じで」と会話していたら、どこの花が美しいとか、どんな行事をやっているとか、得意げに、ガイドさんよろしく語りだした。どうやら「花祭り」と「桜祭り」を同じものだと思込んでいるようだ。

「ここはガイドさんに花を持たせ、「知らぬが仏」で、敢えて「いやいや」と説明するのはやめておいた。

これまでしばしば若者言葉や職業語、専門用語などの位相語についてお話ししてきたが、その集団に属する人にとっては常識的に理解できることであっても、他の集団に属する人には、まったくなんのことも皆目見当もつかないことがある。そんな時は、「年寄りの冷や水」で、若者言葉を真似しようとするのをせず、「知らぬが仏」でいるのが得策だろう。日本語が下手なうちは、「知らない、分からない」で済まされても、上級ともなると「知らない」では済まされないこともある。初級のうちは、分かるまで説明してくれるが、上級には説明を要さないものである。

抹茶を出してきた店員さんは、まだ店員初級だったのだろうか。

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

いちにちたぶんかバーベキュー@ロクハ公園



5月14日(日)ロクハ公園で開催された「一日たぶんかバーベキュー」に参加しました。

天気は、時折日差しが差す程度で、太陽が隠れていると風が気持ちよく、まさにバーベキュー日和。

朝、9時30分に草津駅で待ち合わせをしバスでロクハ公園へ向かいました。

ロクハ公園に来たのは初めてで、緑が多く、鳥のさえずりがし、親子連れの家族もたくさん来ていました。そして、敷地が広そう。最初は、車で来るつもりでしたが、オリーブの人たちと一緒にバスで来てよかった。一人で来ていたら、きっと会場のキャンプ広場まで迷っていたと思います。

会場に着き受付を済ませ待っていると、だんだんと人が集まり、最終的には約150人が参加しました。

バーベキューが始まる前に参加者全員で公園内のゴミ拾いをしました。が、普段からきれいに使われているのか、ゴミはそんなに多くなく、その代わりに公園内にあるさくらんぼ(に似た実)を捨ってくる人が何人かいました。

ゴミ拾いが終わりちょうどお腹が空いたところでバーベキューが始まりました。牛バーベキューにフランクフルト(パンにはさんでホットドックにしました)、おにぎりに内田先生お手製のスパイスで味付けした鹿児島産チキンとどれもとてもおいしくいただきました。

お腹がいっぱいになった後はみんなでゲームをしました。それぞれがひらがなが書いてあるカードを持ち、お題に沿って言葉を作るゲームです。例えば、お題が「食べ物の名前」で、自分のカードが「お」の場合、「お」のつく食べ物を考えます。「おにぎり」なら「に」「ぎ」「り」のカードを持っている人を探して言葉を完成させるのです。これがなかなか見つからない。一番長い言葉を完成させたグループが勝ちで商品がもらえます。数回あったお題で私は結局「ふね」の一度しか完成させることができませんでした。でも、初めて出会った人とワイワイ盛り上がりながら言葉を完成させ、とても楽しいひと時でした。

ゲーム後は、サンバの音楽に合わせダンスが始まり、2時過ぎに終了しました。

オリーブに通うようになって初めての野外活動。不特定多数の人とバーベキューやゲームをする機会が全くない私にとって、とても新鮮で、そしてとても楽しい一日となりました。帰りはバスが2時間後しかなく、意を決して駅まで歩くことに。途中で別路線のバスに乗ることができ、ホッとしました。

事前に準備をしていただいたみなさん、本当にお疲れさまでした。そして、ありがとうございました。次回は、・・・先生を見習ってビール持参で参加させていただきたいと思います。青空の下のビールはおいしそうだったなあ～。(レポート:永井章子)

※このイベントはSHIPS 多文化共生支援センターとオリーブの共催で行われました



ベトナムの結婚式に参列して

重松 聡子



オリーブの学習者のフンさんとトーさんが日本で知り合って結婚することになった。たまたまそれを聞いてた私、「へえ…私も行ってみたいなあ」なんて冗談交じりで話してたら「えっ、先生来る?」「えっ、行っていいの?」「もちろんいいよ、来て!」と…。という訳で初めてベトナムの結婚式に参列することになった。

最初は10月頃だといったのが急遽5月になった。というも占いで結婚式は10月はダメで5月がいいと出たそう。

彼はこの8月9日には3年間の実習を終えて帰国するからそれから結婚式をあ

げれば…と思うのに、ベトナムの人にとっては占いが最優先らしい。航空券を予約してからインターネットで‘ベトナムの結婚式’で検索してもあまり詳しいことはでず、何となく不安のままベトナムへ出発。5月25日にハノイに到着しその足で車で約2時間かけてトーさんの家へ。

26日は結婚式の準備で家族、親戚、近所の人総出でした。家の庭先に TENT を設営しその中にパーティー会場らしくテーブル、いす、カラオケセットを置き華やかな雰囲気を作り出す。そして日本の結納に当たるものがやはりここベトナムにもあった。ただフンさんが日本にいるためフンさん抜きでその儀式は行われたそう。

9つの物を(場合によってはそれらが5つ、7つ、9つ以上になったりするらしいが。)新郎側から新婦側に送るそう。それらは飾り物(写真を参考)ジュース、ビール、お菓子、果物など、そして豚の頭。新郎の母は新婦にゴールドのネックレスを。式当日はみんなそれぞれゴールドのネックレスなどを身に付けている。私もゴールドのネックレス、ブレスレット、指輪など持って来れば良かった(笑)

さて26日にはフンさん宅で新郎側の親戚近所の人を招いてのパーティーが行われ、その後、新郎たちは新婦を迎えに行くため27日の夜中に出発して朝8時頃新婦宅に到着。新郎一族が到着して後、新婦宅で新郎新婦を迎えてのパーティーが行われる。食べたり飲んだりカラオケがあったりして約2時間の宴会の後、今度は新郎の家へマイクロバスで新婦一族が向かう。新婦側の宴会は新郎新婦抜きで28日も行われるそう。お互いの家が離れているためこの移動が結構大変だったが、バスに揺られる事約5時間、新郎フンさん宅に到着。

フンさん宅のやはり庭先に設営されていたパーティー会場に着くと待っていたかのような皆の拍手に迎えられ結婚式の本番ともいえる披露宴が開かれる。司会者の進行のもと、歌手を迎えての歌から始まり、指輪の交換、お互いのキスなどこの辺りは日本の披露宴とあまり変わらない。ただ参加しているほとんどの人の服装は普段着に近い物だ。日本人と身近に接したこともない人が多いらしく皆の視線をどこからともなく感じる。しかも私は新婦トーさんのお母さんからプレゼントされたアオザイを着ていたからこれもまた皆の目を引くことになったよう。こんなに皆の視線を感じたのはもしかして私の結婚式以来かな? ベトナム語が全く分からない私は何が話されてるのかももちろん分からない。が、結婚式というベトナムの異文化に触れ、彼らと共にその時間を共有できたことは素晴らしい貴重な体験だった。





先月の活動(5月)

日本語教室 5/13,20,27 (3回)
 オリーブ総会&懇親会 5/28 (日)
 まちセン施設部会 5/16 (火) (前田)
 KIFA 文化庁助成事業打合せ 5/12 (金) (恩地)
 KIFA 文化庁事業運営委員会 5/25 (木) (恩地)
 BNN 運営委員会 5/6 (土) (内田幸)



今月の活動予定(6月)

日本語教室 6/3,10,17,24 (4回)
 まちセン全体会 6/16 (金) (前田)
 KIFA 広報部会 6/6 (火) (恩地)
 KIFA 文化庁事業ネットワーク会議 6/8 (木) (恩地)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング(5月、6月はなし)

●()内は参加者、または参加予定者。敬称略



参加人数(5月)

	5/13	5/20	5/27
生徒	18人	23人	33人
先生	22人	19人	16人



会員の動き(5月)

〈入会〉夏目泰子 5月27日

〈休会〉〈退会〉〈賛助会員〉なし



お知らせ

【すっきりマーケットぶつぶつ交換会】

NPO 法人草津未来プロジェクトと循環型社会創造研究所えこら主催、KIFA後援のイベント

すっきりマーケットぶつぶつ交換会～使わないものをほしいものに変えよう～

日時:7月22日(土)13:30～16:30

場所:まちづくりセンター

入場:300円/家族

定員:100名



使わなくなった家具や食器、赤ちゃん用品、おもちゃ、本、衣類など、不用品を持ち寄って、すっきり(無料)マーケットを開催します。あなたにとっていらなくなったものが、誰かの役に立つかもしれません。いくつでも持って帰ることができます。ぜひご参加ください。手ぶらでのご参加も可能です。

※持ち込みが難しい大きな家具などの場合は、当日、詳細が分かる写真等をお持ちください。

※新しい持ち主が決まらない場合は、お持ち帰りくださいますようお願いいたします。

申し込み方法

7月18日までに氏名、連絡先、出品されるものと数について、電話、メールにてお申し込みください。

junkan.ssk@gmail.com

090-3966-8212(担当 藤田)

編集後記: 発行が遅れてしまいすみません。実家の両親が年老いてきて、手伝いに帰省することが増え、時間をうまくやりくりできなくなりました。仕事で介護の日本語を教えています。看病経験のおかげで、ある程度現場の様子もわかるようになってきて、よかったと言えばよかったような、ちょっと複雑な気持ち。ともかく受講生の外国人たちの学ぼうという強い気持ちに励まされるような気がします。もちろんオリーブでもかわいい生徒のためがんばるよー! MO)



3年くらい前にオリーブにいました。2年間、青年海外協力隊でニカラグアに行っていました。海外から日本に来た方のお手伝い如果可以ならばと思います。よろしくお祈りします。

2017年度役員および係

代表	恩地
会長	豊村
副会長	中西
会計	小春、辻
会計監査	杉山美、夏目
庶務	吉田、中川、永井
受付	後藤、小春、熊川
図書	後藤、福井え、熊川
入会	吉田 小春
オリーブ通信	後藤、福井え、恩地
まちセン	田中一、前田
KIFA	恩地
BNN	内田幸
HP	田中三 (熊川、中川、後藤)
ML	内田栄
ブログ	豊村
Facebook	熊川、恩地
ボランティア保険	杉山仁、内田幸



1年間よろしくお祈りします